

# 化学療法治療レジメン

申請書  
計画書

〈主治医〉 → 〈薬剤部〉 → 〈化学療法委員会〉  
〈主治医〉 → 〈薬剤部〉

芳珠記念病院化学療法委員会

治療レジメン名：	大腸-16 アービタックス + mFOLFOX6	総投与時間：約4時間 + 46時間
申請医：鈴木 千晶Dr	催吐性リスク：中等度	最新登録日：2021年 8月

	薬剤名	投与方法	投与量	投与日	クール
	アービタックス	div	初回：400mg/m <sup>2</sup> 2回目以降： 250mg/m <sup>2</sup>	D1,8	2週間
	エルプラット(L-OHP)		85mg/m <sup>2</sup>	D1	
	レボホリナート(I-LV)		200mg/m <sup>2</sup>		
	5-FU		400mg/m <sup>2</sup>		
	5-FU	46hr ci	2400mg/m <sup>2</sup>	D1-3	
対象(適応癌種)	KRAS遺伝子野生型の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌				

## day1(アービタックス+mFOLFOX6)

	薬品名【投与量】	投与方法	投与速度	標準投与量	計算量	投与日
Rp1	デキサート 16.5mg(適宜減量) グラニセトロン 1A ポララミン注 1A 生食 50mL	div (ケモセーフ)	500 mL/hr			D1
Rp2	生食 50mL		100 mL/hr			
Rp3	初回 アービタックス【 mg/body】 生食 (500- mL) = 【 mL】 ※アービタックス(100mg/20mL)の注入分(mL)の 生食をあらかじめ抜き取る。 2回目以降 アービタックス【 mg/body】 生食 (250- mL) = 【 mL】		250 mL/hr (初回は2時間 2回目以降は 1時間かけて)	初回 400mg/m <sup>2</sup> 2回目以降 250mg/m <sup>2</sup>	初回 : mg/body	
					2回目以降 : mg/body	
Rp4	生食 50mL		500 mL/hr			
Rp5	(側管) レボホリナート【 mg/body】 5%ブドウ糖液 250mL Rp6と同時に		125 mL/hr			
Rp6	エルプラット【 mg/body】 5%ブドウ糖液 250mL		85 mg/m <sup>2</sup>	mg/body		
Rp7	5-FU【 mg/body】 5%ブドウ糖 50mL		400 mg/m <sup>2</sup>	mg/body		
Rp8	5-FU【 mg/body】 生食【 mL】 デキサート 1.65mg(1A) (SV-2.5使用)	ci	46hr	2400 mg/m <sup>2</sup>	mg/body	D1-D3

アービタックス + mFOLFOX6

day8(アービタックス単独時)

	薬品名【 投与量 】	投与方法	投与速度	標準投与量	計算量	投与日
Rp1	デキサート 6.6mg(適宜増減) ポララミン 1A 生食 50mL	div (ルート・三 活)	500 mL/hr			D8
Rp2	生食 50mL		100 mL/hr			
Rp3	<b>2回目以降</b> アービタックス【           mg/body】 生食 (250-   mL) = 【           mL】 ※アービタックス(100mg/20mL)の注入分 (mL)の生食をあらかじめ抜き取る。		250 mL/hr	2回目以降 250mg/m2	mg/body	
Rp4	生食 100mL		100 mL/hr			